

（今月の1枚） 「本」から広がる世界

今月は、読書週間中の広報紙発行ということで、「本」についてお届けします。追分公民館内の図書室で司書をお話している大西禎子さんにお話を伺ってきました。

絵本は大人も楽しめる

現在「おとなだって、絵本」をテーマに展示コーナーが設けられています。テーマの意図を聞くと、「しっかりととしたストーリーや美しい絵で大人でも心が動かされる絵本があります。長く読まれている絵本は、親子で楽しめ、子どもの頃を思い出すきっかけにもなります。」と話してくれました。

コーナーの中に幼少の頃に読んでいた絵本を発見。思わず手を伸ばした私も、絵本を楽しんだ大人のひとりかもしれません。

図書室の魅力

取材中、図書室のあることに気づきました。それは、常連の小学生が来館した際「探していた本が届いたよ」



と話しかける大西さんの姿です。目当ての本を探すお手伝いや利用者の趣味などから本を選ぶこともあるのだとか。その様子から、利用者との間に良好な関係が構築されていること、人間関係の温かさが伺えます。

最後に

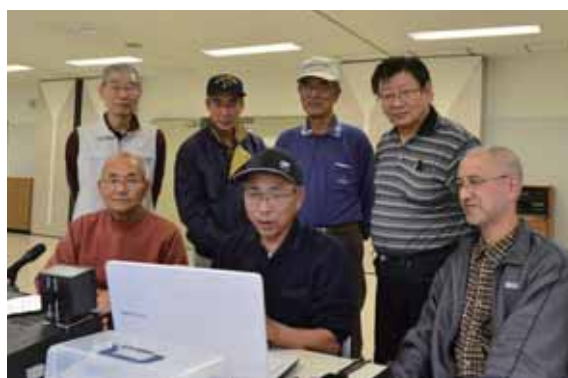
「図書室には様々なジャンルの本があります。気軽に図書室にいらして、たくさんの本に触れてみてください。思いがけない一冊と出会えるかもしれません。」と今日も皆さんの来館をお待ちしています。

こんな活動しています

サークル紹介

追分アマチュア無線クラブ

連絡先 会長 山田勝男さん
☎ 2994



今回は、インターネットや携帯電話が普及するまで、絶大な人気を誇っていたアマチュア無線をこよなく愛する「追分アマチュア無線クラブ」を紹介しました。

町外からの参加者を含め30名ほどのメンバーが、一体どの様な活動をされているのか、会長を務める山田勝男さんに伺ってみました。

メンバーの中には、自作で送受信アンテナなど、無線に関連する器具を作るという方や移動型の無線機を使用して各地から無線交信を行う人などもいるとのこと。

この様な活動を行う上で、

何が原動力となっているのかを尋ねると「交信を始めた時はどの誰に繋がるのかわからないというところ。ドキドキ感やワクワク感が魅力です。」と話してくれました。

集まって活動することはなにとのことですが、「無線に興味関心があれば、経験がなくても連絡してください」とのこと。幅広い交友関係を持ちたいという方に適しているのではないのでしょうか。

追分アマチュアクラブの皆さん、取材協力ありがとうございます。

いあんくんから

貴重なご意見ありがとうございました。今後も、お気づきの点がございましたらご意見・ご提案ください。



町職員の交通マナーについて

□ご意見（10月提案・無記名）
町職員の車による交通マナーについて指導徹底してほしい。

■回答

このたびご指摘いただいた職員の交通マナーにより、不快な思いをされたことについてお詫びいたします。

交通安全の徹底については、日ごろより職員に対して指導しておりますが、再度町民の皆様は職員に相応しくない疑問視されることのないよう、交通ルールの遵守と安全について周知徹底いたします。

【お問い合わせ先】総務課総務グループ ☎ 2511